

おかベコスモス祭2006

おかベコスモス祭2006・花火大会

主催：おかベコスモス祭2006実行委員会 協賛：深谷市・深谷市市民会連合会

OSAKO まうだん



ふかや

市議会だより 第4号



9月定例会号 目次

9月定例会の概要	2
一般質問	6
委員会報告	20

平成18年11月1日発行

発行 深谷市議会

編集 ふかや市議会だより編集委員会

開会中は、議会テレビ中継を市役所本庁舎1階市民ホールでご覧いただけます。



平成18年度深谷市議会第3回定例会は、9月1日から28日までの28日間の日程で開かれました。決算認定43件、条例の一部改正10件、条例の廃止1件、工事請負契約の締結1件、補正予算9件、その他3件の67議案が市長から提出され、また、議員提出議案3件、市民からの請願4件が審議されました。これらの議案についての審査結果は、5ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。なお、9月25日会議冒頭、北本政夫議長、須藤邦男副議長の辞職に伴い、正副議長選挙が行われ、投票の結果、議長に中村和男氏が、副議長に小嶋隆氏が選出されました。

平成18年度 一般会計補正予算可決！

補正額

1億8989万円

9月の定例会では、こんな質疑がありました

議案質疑

◆議案第138号 平成17年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定について
この議案は、歳入総額160億1121万2106円、歳出総額129億5964万9954円、歳入歳出差引額30億5156万2152円となった決算について、その認定を求めるものです。

◆議案第152号 深谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例
この議案は、国民健康保険法の一部改正等に伴い、一定以上の所得を有する70歳以上の者の療養の給付にかかる一部負担金の割合を10分の2から10分の3に、出産育児一時金の支給額を30万円から35万円に、葬祭費の支給額を7万円から5万円に、それぞれ改めるものです。

問 管理運営を施設管理公社に委託しているグリーンパーク・パティオについて、事件事故等が起きないように、どのようにチェックをしているのか。
答 プールに関しては、マニュアルを作成しており、必ず始業時や終業時に、公社職員が公園部分を含め、点検を行っております。また、2時間おきに設けられている休憩時間には、実際にプールに潜り、吸い込み口のネジが緩んでいないかどうか確認を行っております。危険なものがあつた場合は、市と打ち合わせのうえ、修理する方法をとっています。

問 駅通り工場団地線の開通の見通しについて聞きたい。
答 中央通り線から唐沢川までの間の一部が、用地買収できておらず、現在未開通となっておりますが、本年8月に、契約の締結に至りましたので、予算措置を講じたうえで、工事を進めてまいりたいと考えております。

◆議案第165号 平成18年度深谷市一般会計補正予算(第2号)
この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ1億8989万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ421億118万9千円とするものです。

問 負担割合が増える人は、何人くらいいるのか。
答 4月1日現在、187名の方が該当いたします。

問 保険税を滞納している方の出産育児一時金の対応について聞きたい。
答 話し合いで、その全部あるいは一部を国民健康保険税に充当させていただいております。

問 防犯のまちづくり支援事業の補正内容を聞きたい。
答 深谷駅周辺に防犯カメラを設置する経費で、駅の北側、南側などに8台設置する予定です。

問 管理するモニターは、どこに設置するのか。
答 駅行政コーナーに設置を予定しております。

問 中学校施設整備維持事業は、防犯カメラを購入する等の経費だとのことだが、この事業費の内訳を聞きたい。
答 市内3校のプールの排水溝修繕に120万円。不審者侵入防止対策として移動式防犯カメラの購入に73万5千円でございます。

問 不登校対策事業の補正内容を聞きたい。
答 適応指導教室では、不登校児童生徒が学校に戻るよう、様々な指導を行っておりますが、この教室の天井に雨漏りが生じているため、その修繕にかかる経費などを計上したものです。

問 適応指導教室には、何人児童生徒が通っているのか。
答 現在、13名が登録されております。

問 就園前幼児教育支援事業では、どのようなことをやっているのか。
答 3歳の段階で障害が発見できれば、その後の指導に大変効果があることから、3歳児を対象に、臨床心理士による教育相談や障害の早期発見を目的とした事業を実施していく予定です。

問 火葬施設建設事業7903万6千円の補正内容を聞きたい。
答 深丘園の建て替えに伴い、設計に7300万円、用地測量・地質調査に600万円、事務費に3万6千円を計上したものです。

問 深谷グリーンパーク管理運営費の補正で行われるパティオの修理は何か。
答 オープンしてから10年が経過し、機械の消耗等が激しくなってきたり、年々その修繕にかかわる経費が多くなつてきています。今回の補正では、プールゾーンの空調機や造波装置の修繕などを行います。



秋冷の候、市民の皆様にはご壮健にてお過ごしのことと拝察いたします。

このたび、平成18年度深谷市議会第3回定例会におきまして、議員各位のご推挙を賜り、議長・副議長の要職に就任いたしました。その重責に身を引き締めておるところでございます。

新市となり早や9か月が経ち、合併後の市民相互間の融和も図られ、種々事業や行事の進捗も図られておりますが、今後、市民の皆様にとつて夢と希望に満ちた深谷市の行政指針となる総合振興計画の策定が進められます。市民にとって最善のものであり、かつ、魅力ある深谷市が形成されるべく策定されるものですので、議決機関として、慎重に対応してまいり所存でございます。結びにあたり、深谷市議会

が市民の皆さんに常に信頼を得られますよう、議会運営に携わってまいりますので、皆様のご支援、ご理解をお願い申し上げます。



小嶋 隆副議長 中村和男議長

請願の審査結果

請願第6号
南前小屋地区の埼玉県深谷市編入に関する請願
群馬県太田市前小屋町45南前小屋区長 石川 幹夫（採択）

請願第7号
「深丘園」建替え事業計画に葬儀式場建設を求める請願
深谷市深谷町2-11
埼玉北部葬祭業協同組合代表理事 齊藤 孝平（継続審査）

請願第8号
上限金利を引き下げ等により、中小零細事業者・消費者等の健全な生活を守り、多重債務問題根絶のため、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願
さいたま市浦和区高砂4-7-20
埼玉弁護士会 会長 藤山 好信（採択）

請願第9号
調査依頼に対する請願
深谷市長在家1726
川本建友会会長 株式会社 新井工務店 代表取締役 新井 一好（不採択）

【 】内は付託委員会

9月定例会 議案等の審査結果一覧表

◆決算認定・・・原案認定	
議案107	平成17年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定について <small>【全】</small>
議案108	平成17年度深谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案109	平成17年度深谷市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案110	平成17年度深谷市農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案111	平成17年度深谷都市計画事業国済寺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案112	平成17年度深谷市下水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案113	平成17年度深谷市水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案114	平成17年度岡部町一般会計歳入歳出決算認定について <small>【全】</small>
議案115	平成17年度岡部町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案116	平成17年度岡部町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案117	平成17年度岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案118	平成17年度岡部町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案119	平成17年度岡部町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案120	平成17年度岡部町浄化槽市町村整備推進事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案121	平成17年度岡部町水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案122	平成17年度川本町一般会計歳入歳出決算認定について <small>【全】</small>
議案123	平成17年度川本町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案124	平成17年度川本町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案125	平成17年度川本町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案126	平成17年度川本町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案127	平成17年度武川中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案128	平成17年度川本町水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案129	平成17年度花園町一般会計歳入歳出決算認定について <small>【全】</small>
議案130	平成17年度花園町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案131	平成17年度花園町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案132	平成17年度花園町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案133	平成17年度花園町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案134	平成17年度寄居都市計画事業小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案135	平成17年度花園町水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案136	平成17年度深谷市・岡部町共同事務組合歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案137	平成17年度寄居地区消防組合一般会計歳入歳出決算認定について <small>【総務】</small>
議案138	平成17年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定について <small>【全】</small>
議案139	平成17年度深谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について <small>【総務・市民環境産業】</small>
議案140	平成17年度深谷市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案141	平成17年度深谷市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案142	平成17年度深谷市深谷都市計画事業国済寺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>

議案143	平成17年度深谷市岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案144	平成17年度深谷市熊谷都市計画事業武川中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案145	平成17年度深谷市寄居都市計画事業小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案146	平成17年度深谷市浄化槽市町村整備推進事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【市民環境産業】</small>
議案147	平成17年度深谷市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について <small>【建設】</small>
議案148	平成17年度深谷市下水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
議案149	平成17年度深谷市水道事業決算認定について <small>【建設】</small>
◆条例の一部改正・・・原案可決	
議案150	深谷市税条例の一部を改正する条例 <small>【総務】</small>
議案152	深谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例 <small>【市民環境産業】</small>
議案153	深谷市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 <small>【福祉文教】</small>
議案154	深谷市学童保育室条例の一部を改正する条例 <small>【福祉文教】</small>
議案155	深谷市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 <small>【福祉文教】</small>
議案156	深谷市交通安全対策会議条例の一部を改正する条例 <small>【建設】</small>
議案157	深谷市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例 <small>【建設】</small>
議案158	深谷市農業集落排水処理事業受益者分担金条例の一部を改正する条例 <small>【建設】</small>
議案159	深谷市消防本部及び消防署の設置に関する条例及び深谷市消防団条例の一部を改正する条例 <small>【総務】</small>
議案160	深谷市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例 <small>【総務】</small>
◆条例の廃止・・・原案可決	
議案151	深谷市老人医療費の支給に関する条例を廃止する条例 <small>【市民環境産業】</small>
◆工事請負契約の締結・・・原案可決	
議案162	工事請負契約の締結について（(仮称)明戸生涯学習センター・明戸公民館建築工事） <small>【建設】</small>
◆補正予算・・・原案可決	
議案165	平成18年度深谷市一般会計補正予算(第2号) <small>【全】</small>
議案166	平成18年度深谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) <small>【市民環境産業】</small>
議案167	平成18年度深谷市老人保健特別会計補正予算(第1号) <small>【市民環境産業】</small>
議案168	平成18年度深谷市岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) <small>【建設】</small>
議案169	平成18年度深谷市熊谷都市計画事業武川中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) <small>【建設】</small>
議案170	平成18年度深谷市寄居都市計画事業小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) <small>【建設】</small>
議案171	平成18年度深谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) <small>【建設】</small>
議案172	平成18年度深谷市下水道事業会計補正予算(第1号) <small>【建設】</small>
議案173	平成18年度深谷市水道事業会計補正予算(第2号) <small>【建設】</small>
◆その他・・・原案可決	
議案161	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について <small>【建設】</small>
議案163	市道路線の廃止について <small>【建設】</small>
議案164	市道路線の認定について <small>【建設】</small>
◆請願	
※請願第6号～第9号の審査結果は、4ページを参照ください。	
◆議員提出議案・・・原案可決	
議第9	出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書
議第10	深谷市非核平和都市宣言に関する決議
議第11	医療法人社団大坪会が設置する医療系大学の誘致に関する決議

意見書・決議

9月議会最終日に、議員提出議案として次の意見書及び決議が提出され、審議の結果、原案どおり可決されました。以下、内容を掲載します。

出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書

超低金利時代といわれる現在、消費者金融、信販会社、銀行など複数業者から返済能力を超えた借入れをして、苦しんでいる多重債務者が後を絶たず、社会問題化している。こうした背景には、貸金業規制法第43条の「みなし弁済」規定を適用させ、利息制限法の上限（年15〜20％）は上回るが、出資法の上限（年29・2％、日賦貸金業者及び電話担保金融は年54・75％）よりは低い金利、いわゆる「グレーゾーン金利」で営業する貸金業者が多いという実態がある。こうした中、先般、最高裁判所は、貸金業者の利息制限法の上限を超える利息について「みなし弁済」規定の適用条件を厳格に解釈した判決を示した。

国では、平成19年1月を目途に出資法等の上限金利を見直すとしている。今回の見直し時期をとらえ、借受者の不安を一日でも早く解消すべきである。よって、国会及び政府に対し、法改正に当たっては次の事項を実現するよう強く要請する。

- ①出資法第5条の上限金利を利息制限法第1条の制限金利まで引き下げることを。
- ②貸金業規制法第43条のいわゆる「みなし弁済」規定を撤廃すること。
- ③出資法における日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止すること。
- ④保証料名下での出資法及び利息制限法の脱法を禁止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

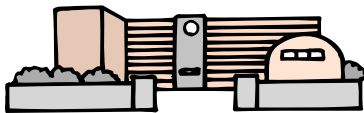
深谷市非核平和都市宣言に関する決議

世界の恒久平和は、私たち人類共通の願いです。しかし、世界では今もなお地域紛争やテロリズムなどにより、人間の生命や尊厳を踏みしめる行為が繰り返されるなか、核兵器の存在や核実験の実施は、世界の平和と人類の生存に深刻な不安と脅威をもたらしています。特に、我が国が世界唯一の核被爆国であるという歴史的事実を厳しく受け止め、非核三原則を掲げ、核兵器廃絶を全世界に訴え続け、このかけがえない美しい地球と、これまで人類が築きあげた偉大な遺産を後世へ引き継ぎなければなりません。私たち深谷市民は、戦争の惨禍を二度と繰り返すことのない社会と人類の恒久平和を一日も早く実現するために、世界平和を願うすべての国の人々と手を携えることを誓い、ここに深谷市を「非核平和都市」とすることを宣言します。

以上、決議する。

医療法人社団大坪会が設置する医療系大学の誘致に関する決議

大学誘致は、教育機能の促進をはじめ、研究機能の推進、地域サービス機能の充実、地域経済の拡大等々の利点があり、都市機能の充実を図るうえにおいて、極めて有効な施策であると考えます。今般、深谷市と医療法人社団大坪会は、大学設置に関する基本合意書及び同覚書の締結に至り、長年にわたり本市がまちづくりの重要施策として推進してきた大学誘致が実現化されようとしている。よって、医療法人社団大坪会が設置する医療系大学が本市に設置されることを促進するため、深谷市議会において支援することを決議する。



真の少子化対策とは

加藤利江

問 不妊治療の助成金を、年1回10万円ではなく最低でも年1回の治療費は、全額支給したほうがよいのでは。

答 平成17年4月より開始した、不妊治療に対する助成制度を、平成18年7月から、助成期間を2年から5年に延長するとともに、助成金額を5万円から10万円に拡大したところでございます。国の動向等を見極めながら、現行の制度を継続してまいりたいと考えております。



問 2人目からの出産育児一時金を50万円にしたほうがよいのではないかと。10月からは

条例を改正して、35万円になるようだが、35万円では病院の支払いだけで終わってしまおうと思うのでは。

武川中央公園に看板とトイレの設置を

問 武川中央公園が整備区域内にすばらしい公園があるが看板もなければトイレもないので早急に設置すべきと思うが。

答 看板については早急に設置してまいりたいと思っております。トイレの設置については優先順位、設置する時の周辺住民の合意の問題等について対応の見通しが立ちましたら、設置について検討してまいりたいと考えております。

問 よさこい祭りの開催は難しいと言わざるを得ません。

答 よさこい祭りの開催は難しいと言わざるを得ません。

ホンダ社員用に市営住宅建設の考えは

横川 孝

問 寄居新工場の概要は。投資は約700億円、エンジンから車体までの一貫工場です。総事業面積は、約98haで、工場用地は約64haあります。

問 従業員計画は、第1期事業稼働時に2200人、最終的には5000人となっております。

深谷市の対応策と現状は

答 本年6月、市内に企業誘致のプロジェクトチームを設置しました。その後、企画財政課に企業誘致担当1名を配置し、積極的に会社訪問や情報収集するとともに、用地等に関する情報も逐次提供し、関連企業などの誘致を働きかけております。

問 深谷市は、合併で「地政学的」にも大変有利である。花園・川本各地区に、ホンダ社員用市営住宅400戸程度の建設計画は。

答 ご提案としてお伺いしておきます。議員ご指摘のとおり、ひとつの起爆剤になるこ

とは、間違いないと思います。

市の公有資産の活用策は

問 公有資産の現状は。

答 土地は約315万㎡、建物床面積は約38万㎡、各種基金計は約130億円などです。

旧深谷消防署の現況と今後の活用策は

問 敷地は約2300㎡、建物は840㎡あります。消防本部では、今後使用予定はありませんので、総務部へ引き継ぐ方向で協議する考えです。

答 財政調整基金約59億円の具体的運用は。

国債等の5億円と、大口定期で20億円運用しています。



旧深谷消防庁舎

問 少年による凶悪事件が相次いで起こっているが、命の大切さなど心の教育が今こそ必要であると思うし、子どもたちにとって本との触れ合う読書環境づくりが重要であると思うが、そこで聞きたい。

答 H17年度における小学校では77%、中学校では85%となり、今後さらに学校図書整備の充実をしてまいります。

問 ②子ども読書活動推進計画の策定はどのようになっているのか。
答 今後策定できるよう研究してまいります。
問 ③乳幼児の段階から親子で読書の時間を持ち、親子一緒に読書の時間が増えたりなど家族の絆づくりにも効果がある乳幼児に絵本をプレゼントするブックスタートの事業を実施

新市の財務「バランスシート」の作成について

松本光政

問 新市として、平成17年度バランスシートの作成を行っているのか。

答 新市として、作成しているところであり、12月の広報等で公表する予定です。

問 連結バランスシートの作成に取り組んでいく考えは。

答 新市としても、一層の財務内容の透明化を図るため、関係団体と連結した、資産及び負債の全体像を示す必要があるものと考えており、作成に当たり関係団体との調整など、相当の期間を要しますが、国の作成基準を基に、連結ベースでの作成に取り組んでまいりたいと考えています。

問 新市及び旧1市3町は。この正味財産比率は、旧市町の86・9%から63・8%でいずれも全国的にみて比較的高い数値であると言えます。

問 全国370市の住民1人当たりの負債額、財政指標ランキング実際の財政状況は。

答 合併前の旧深谷市ですが、住民1人当たりの負債額は、

では、全国で最も少ないという結果です。これまでの財政運営が、地方債に過度に依存せず堅実に行った結果です。

開発と交通安全対策は

問 開発中の2企業は、完成間近だが、児童・生徒の通学路が交通量の増加で危険である。交通安全対策の考えは。

答 市道花幹線59号線は交通量の変化も想定されますので、それらを見極めながら整備について検討していきたい。排水路については、水路の構造体まで築造する必要があり、多額の費用を要するので今後の課題とさせていただきます。



市道花幹線59号線

子ども読書活動の推進について

佐藤美智子

市職員の「残業ゼロ」を宣言し、全国に発信せよ！

市川誠一

問 市川プランNO3

日本では、ブルーカラーの生産性が高いのに、ホワイトカラーは低いと言われる。つまり、ホワイトカラーの労働時間が曖昧だからである。「残業して片付けなければい」という意識があれば、定時に仕事を終わらせようと必死にならない。ある面、残業をしないほうが、むしろ仕事の効率は上がると思われるが。

答 時間外勤務は、合併時から見ると減少していますが、要因としては合併における各種調整作業や、管理部門の事務量の増大、祭など各種イベント等の開催が理由です。現実には残業ゼロは、難しいと思われれます。



教育をすべきと考える。

1学年1クラスでは、クラス替えもない。運動部も男女各2部のどちらかを選択する程度になる。指導の先生も経験したことがなかったり、勉強も教えたことのない科目でも教えるようなことになる。

隣の寄居の中学には、直線で7kmも通う生徒もいるが。

問 小規模中学校の問題点は

答 市川プランNO4
中学校全体で4クラスになった時点で、小規模校のメリット、デメリットを生徒、保護者、教師、教育委員会で話し合い、検討し理解のうえで

深谷大里看護専門学校の運営引継ぎと市の対応について

清水おさむ



深谷大里看護専門学校

問 大学誘致に伴う深谷大里看護専門学校の、運営引継ぎに関する市の対応について。引継ぎの時期を平成20年4月に予定しているが、新聞報道によると「看護専門学校は、今年度から市の補助金が打ち切られたため、経営難に陥っている」とある。引継ぎまでの大事な時期であり、市は当専門学校の存続・維持のための経済的支援をすべきである。

答 基本合意事項では「大学を運営する医療法人が看護専門学校を引継ぐまでの間、深谷市は、専門学校の存続・維持のための経済的支援を深谷市・大里郡医師会を行うこと」となっており、合意事項に基づいて支援していきたい。

問 学校の引継ぎに関する基本合意事項では「現在の職員を雇用継続すること」となっている。市は学校引継ぎの相手方に対して、少なくとも現在の待遇や労働条件を下回らないよう申し入れをし、基本合意事項にそのことを明記す

べきである。

答 基本的には医師会と医療法人の協議事項であり、十分な話し合いがなされると思いますが、市は仲介の立場にありますので、「お願い」というかたちで対応していきたい。

（その他の質問）

○公共施設における「指定避難所」の安全対策について。
○市民体育祭の競技種目について。

花園インターチェンジ周辺の道路整備を早急に！

松本博道



主要地方道花園・本庄線

問 ①県道菅谷・寄居線の花園橋から旧140号線の区間は、近年急激な開発により交通量が増し安全面からも、道路側溝布設と歩道整備を早急にする必要があると思うが。

②花園・本庄線の起点旧140号と秩父鉄道の踏切までの区間、道路幅幅による地権者との交渉と今後の見通しは。

③花園IC料金所南側より荒川沿岸一帯までの土地利用計画での位置づけと道路整備は。

答 ①商業施設の進出も著しく安心安全の推進を図るため歩道や側溝の整備を県に要望したところ、本路線は本年度一部側溝を先行し着手する予定

定です。②担当者が道路拡幅の用地交渉をしてみました都合意に至らず、今後も県と連携しながら進めてまいります。③花園IC周辺は交通の優位性と活力再生に向けた拠点づくりのうえで重要であり、総合振興計画策定の中で十分検討してまいります。

行財政改革推進について

問 職員対象に行ったアンケート調査の結果と概要は。

答 部長以下全職員1197名を対象に実施。回答率約87%、内容は「職員の適材適所の配置・類似した事務事業の統合や縮小廃止・市民の利便性を高める」の回答が多く、平成19年3月に大綱と推進計画を合わせて公表いたします。

問 行政機構改革と総合支所の決裁権限は見直しを図る必要があるのでは。

答 支所機能の組織の見直しも含めて調整を図ります。また本庁と支所で連絡を密にします。

深谷市の独自性を!! 父子家庭に児童扶養手当

加藤温子

問 男女共同参画社会の実現、少子化対策・子育て支援策を進める中で、条例や行動計画・推進プランが策定され、意識啓発・促進が実施されてきた。そこで市内の事業所ほかを対象に実践を評価する表彰制度の実施で、一層の拡大が必要。市の独自性の考えは。

答 事業所等の子育て支援の取り組みについて、周知する必要があります。現段階では、表彰制度は難しいです。関係企業・事業所等に対し機会をとらえ働きかけていきます。

問 現行の児童扶養手当は母子家庭が対象。全国の受給者約82万6千人の88%は離婚を原因としている。所得制限がある範囲で父子家庭を対象にする深谷市独自の考えは？

答 父子家庭の実態を調査し研究してまいります。

住民監査請求の効果なのか？

吉岡信彦



問 合併前の違法分は請求できないとしていたが、監査請求をした本人が市に持参して、市は受領してしまった。請求できないものは受け取ることもできないのではないかと？どこで解釈を変えたのか。

答 世間をお騒がせしたので、柳氏のご意見を尊重しました。柳氏のご意見を尊重しました。

大学誘致は進め方が異常！

問 大学を卒業する看護師の市内定着は限りなく望み薄だ。約9億円とも評価される市有地の予定地を、売るか貸すかの決定もなく、公式な議会承認も受けないままに調印・記者発表したというのは、議会軽視も甚だしいし、拙速すぎる。なぜそんなに急ぐのか。

答 平成20年4月の開校を目指しているからです。

名誉市民・町民は今？

問 旧市町の名誉市民・町民

＜議会あれこれ「議員も熱が入ります！」＞…9月議会の一般質問は4日間。延べ75人の傍聴者がありました。＜

教育行政について

黒澤昭二

問 小・中学校でプールの安全対策が遅れたのはなぜか。

答 使用開始前の5月に校長会でネジ・ボルトによるふたの固定について確認指導を行ってまいります。今までの調査項目には吸込防止金具については指導がなく、今回の調査指示に従い確認した結果、小・中6校が未設置であり、早急に予算措置を行い設置します。

問 不登校児童の現状とその対策はどうなっているのか。

答 不登校対策としてボランティア相談員の配置、保護者の集い、専門員による家庭訪問等市独自の対策を進めています。児童の無気力、非行、人間関係、情緒混乱、家庭環境等要因は多様化しています。不登校解消に向けて全力で取り組んでおります。

問 小・中学校の教室に暑さ対策として扇風機の設置はできないか。児童生徒たちが勉強に集中できるのか。身体に影響はないのか。

答 校舎、体育館等の地震補



岡部中央グラウンドの整備 拡充について

宇多村春恵



岡部中央グラウンド

問 市民体育祭の開催場所であり地区住民のスポーツの拠点として総合公園を望む。また深丘園改築に伴い地元住民の長年の強い願いである。

末日に提出されています。グラウンドの件も出されています。要望事項を各担当部へ下して精査検討して市としての方向性を決定して議会並びに要望者へお知らせします。

エコ活動、環境のために私にもできることがある

問 市が推進していることは、

答 ISO14001の中でエコオフィスにより電気、コピー使用量削減、ゴミ排出量、公用車燃料削減、明戸中他7校で生ゴミ処理機で給食残渣の堆肥化、深谷公民館で太陽光発電の新エネルギーによる一部使用量を賄っております。

問 自分でできることから始めようというスローガンで市民ぐるみの展開を。

答 市民参加で年2回ゴミゼロ運動を実施、資源リサイクル活動、エコライフデーを実施し市民に環境啓発を引き続き行っていく予定です。子供達は理解しているが大人が分かっていない方が多いと思います。

深谷市インターンシップ制度 について

柴崎重雄

問 若者が、就業体験を通して将来の職業意識や、就労態度の向上を図れる機会としての、深谷市インターンシップ推進事業が、今年4回目となった。その内容と今後の問題点を聞きたい。

答 合併後、初年度となる今年度は、平成18年7月21日から8月18日の間、市内6高校の1・2年生の58名が市内22企業・団体において就業を体験しました。今後の問題としては受け入れ事業所減少があり、新たな受け入れ先の開拓や効果的な事業内容の見直しについて要請してまいります。

児童・生徒の保護者が支払うべき諸費用の滞納について

問 公の子育て支援、手当の増強が促進されつつある中、小・中学校の生徒の諸費用で未払いや滞納があるという話を聞き、実際に何校か調査したところ事実であることが判明した。特に、子どもたちの健全な体づくりに非常に重要



である給食費に関して、市の把握している状況とその対応策について聞きたい。

答 平成17年度、学校給食費の未収額は293万8927円(0.5%)、197人となっており、滞納の原因には生活の困窮のほかは無責任な姿勢が問われる実態もあり対応に苦慮しております。管理は学校ごとに任せられ、さまざまな場をとらえて速やかな督促を行い、徴収に努めております。安定した給食を提供するためには、学校給食費の確保が極めて重要であり、関係各位のご協力をお願いいたします。

公正・公平・公開 を原則とする市政 運営と行政の説明 責任を問う

田嶋 均

問 3月議会で花園幼稚園児送迎バスについては、1年間の調査・検討後に決定するとの答弁があったが、5か月後の8月31日付け事務報告で「19年度継続」の書面が議員に配付された。決定理由は調査・検討を一切必要としないものであるが、この既得権益を継続させる決定はどのようなされたのか。

答 教育次長以下9名の担当職員の会議で決定しました。理由は報告書記載のとおりで送迎バスの現状(昭和44年から実施し、園児の利用率65%)及び19年度委託会社がバスを購入して5年目に当たる。

問 これらの事実は、1市3町の調整方針を策定する時点で担当部局は当然把握し、18年度で送迎バス廃止の方針を決定したのではないのか。地元

『日本大学』進出の現状 について問う

武井敏男

問 新市の将来都市像として、新井市長は、かねてより教育立市・学園都市を目指したまちづくりの一環として、大学誘致に取り組んできた。今般、医療法人社団大坪会と定員400人、4年制看護福祉系大学開校で基本合意となった。

答 教育長も了解しています。お役所仕事としては結果報告で充分だと思っているかもしれないが、花園地区以外の関係者や住民が納得する説明責任を果たすつもりはないか。少なくとも公正・公平・公開の理念に沿った行政運営として必要なことではないか。

問 合併は難しく、常に知と情の部分とありましたが、情報の部分として平成19年度は、園児送迎バスの運行を行わなければならないと考えています。

答 合併は難しく、常に知と情の部分とありましたが、情報の部分として平成19年度は、園児送迎バスの運行を行わなければならないと考えています。



答 ①大学建設にあたり、市の補助金は10億円以下の予定です。市有地は貸借・譲渡等12月議会までには決定していきます。費用対効果の詳細算出もその後となります。②日本大学の誘致を推進します。スマートインターについて、寄居町、美里町と歩調を

合わせ、協議してまいります。

『深丘園』建設について

問 深丘園建設は住民生活上密接にかかわる必要不可欠な重要な施設である。反面、迷惑施設でもあり、地元住民の声を反映することも重要。①地元の意見や反応は。また、民間葬儀場関係者の反応は。②施設用地拡大の考え方は。



深丘園

答 ①現在取りまとめ中ですが、現在の計画は変更しないでしょう。拡張しないでほしい。葬儀式場を併設する、しないの要望等があります。②現在の計画では、用地拡張は考えていません。

敬老会の内容方式の見直し

大澤ミツ子

問 敬老会の招待状と一緒に鍼灸マッサージサービス等の無料利用券が配付された。そこで市指定の一覧表を見ると川本・花園地区には指定がない。

高齢者の中から施設所があるのに指定しない理由は、また、指定以外の施設所での利用はできないか等の声がある。

答 敬老を趣旨として高齢者の健康増進と福祉向上を図る目的で実施している事業です。指定については、社団法人埼玉県鍼灸按摩マッサージ師会深谷支部と、覚書を取り交わし実施しています。指定の施設所はその会員であり、その多くは視覚障害者の方が加入しています。

この事業は、そうした方への就業の機会拡大と合わせ生活支援も事業の目的となっております。なお、障害がなくてもこの事業の趣旨を理解いただいた方であれば、市でこの会の会長の方へ入会希望者として幹



敬老会

旋してまいります。

問 合併後、初の敬老会、今年度の結果を検討のうえ見直す考えは。(送迎等も含む。)

答 今年度は旧深谷市の実施方法で調整したところです。旧深谷市では送迎等のお年寄りの世話は地域という風潮がありまして、旧3町でも今後、地域の方の協力をお願いできればと考えています。

合併調整の結果を踏まえながら今後も深谷市の実施方法で継続実施をしていきたいと考えています。

〈議会あれこれ〉議案について

議会の議決を経るため、市長または議員が、議長に提出する案件のことです。例えば、予算の決定、条例の制定・改廃などが該当いたします。



問 不耕作地が増加している。長年にわたり放置され山林化している土地もあり、病害虫の発生や、防犯の面から市民に不安を与えている。このような土地の現状と市の指導を伺いたい。

答 平成17年調査で約108ha、全体農地の1・6%あり年々増加しています。今年も実態把握のため現地調査や、所有者アンケート調査を行う農地をデータ化し、雑草雑木の除去を指導し遊休農地解消を図ります。

問 遊休農地解決は長い間進展がない、所有者に面談する等強い指導を新市に期待する。

答 市が仲介しても片付けた樹木の処理費用等の課題があります。所有者の意志を聞き取り、解消を図っていきます。

深谷南部山林の防災について

問 本田地内の(通称)秩父セメント山にカヤが繁茂し、冬期の火災等の防災対策が心配である。所有企業への指導を

遊休農地の解消

下田 仁



(通称) 秩父セメント山

問 どのように実施しているのか。

答 企業所有の25haの土地です。道路に面した場所及び民家近くの除草、枯草の管理など指導しています。

問 カヤが多く野火の発生が心配だ。買収計画時は採取後は緑の山に戻すとのことだった。植林等指導はできないか。

答 火災予防上危険を察知したときは川本分署で対応します。また火災シーズンには月1回巡回していきます。法に基づく適正な指導を実施します。

市道の整備について

野澤喜代子

問 (旧川本町道) 整備にいて生活道路の整備(側溝・傷んだアスファルト舗装)など深谷市の生活道路の整備方針を聞きたい。

答 地元自治会からの要望を基に、緊急性や通学路の指定、予算状況、地域バランス、自治会の優先順位などを考慮してやっています。

問 アスファルトの傷んでいるのはどうなのか。

答 市内全体に破損箇所が点在しています。今後、舗装修繕は、多数予測されます。穴などの危険箇所のチェックについては、日常点検や定期パトロールで回ります。

武川駅北の公園にトイレの設置を

問 トイレと時計の設置については。

答 予算の問題、設置箇所周辺の見通しがついたときは設置を検討します。

問 芝の管理については。

答 専門業者等と相談しながら



武川中央公園

市民参加の清掃・美化活動できれいなまちに

鈴木三男

問 きれいなまちにするため、散歩しながら、日頃、自分から進んで道路や公園などの空き地のごみ拾いをしていっている方がいる。このようなボランティアを支援するため、ごみ袋の欲しい方に、ごみ袋を市役所や各支所で無料配布しては。

答 公民館だよりなどで宣伝し、欲しい方に、ごみ袋を差し上げます。市役所の環境課、支所の市民環境課や各地域の公民館へ申し込んでください。

介護軽度者に介護ベッド・車いすの補助制度を

問 昨年6月の介護保険法の改正により、介護度の軽い高齢者は、今年の10月1日から介護ベッドや車いすの介護保険での利用ができなくなった。しかし、介護度の軽い方でも、介護ベッドや車いすがどうし

高齢者生活支援事業の創設を

清水 睦

問 昨年、高齢者の所得税が増税され、今年度からは住民税が増税となった。全国で500万人もの高齢者に大きな負担増がおそいかかった。住民税の納税通知書が送付されると、深谷市でも約300件の問い合わせや苦情、抗議があった。増税が行われれば、税はもとより、国保税・介護保険料、その他関連する様々なサービスに影響し、負担を強いられることになる。このようなことにより、生活保護基準以下の可処分所得(生活費)になってしまった高齢者に対して、生活保護基準との差額を支給する「高齢者生活支援事業」を創設し、税制改正の影響を受けて暮らしが厳しくなっている高齢者の暮らしを支えるべきではないか。

精神障害者医療費補助制度の創設を

問 障害者自立支援法施行に伴って精神障害者の医療費負担が倍増した。障害者の負担の軽減を図るため、補助制度を創設すべきではないか。



問 新深谷市が生まれ、各種の計画が作られている。その計画や条例を立案する過程で、案や趣旨を公表し、市民から意見を求める「パブリックコメント」を実施しては。

答 新市総合振興計画の策定時に、多くの市民の意見を伺うため、パブリックコメントを行います。

問 税制改正に伴います高齢者への影響は、税や保険料だけでなく、福祉サービスの非該当になられた方もございます。「高齢者生活支援事業」の創設は考えていませんが、市単

花植木公設卸売市場と隣接する埼玉県の施設について

富田 勝

問 埼玉県花と緑の振興センター跡地について、県の考えと深谷市の考えは。

答 植木の剪定や雑草等は地元業者に、建物は警備会社に委託、また、県農林総合研究センター職員により巡回を実施し管理しております。今後とも県にお願していきたいと考えております。

問 深谷市花フェスタのとき等のイベント会場として一部使用できないか。

答 深谷市がこの施設を買い取ることを条件として、有償で貸し付けるとのことです。市といたしましては、跡地の有効活用が見当たらない状況であり、現時点では買収する考えはございません。イベントのときの数日間であれば、現状復帰すれば有償ですが貸し付けは可能です。

問 有償とは、現状復帰とはどのようなことか。

答 そこまでは詰めておりません。(後日連絡があり、北側の試験地約1ha1日640円)



花植木公設卸売市場

〈議会あれこれ〉「議案質疑つてなあに?」

…議案の提出者に対し、議案の内容等について、疑問点や不明点を伺いたいただきます。

合併後の深谷市自治会会則はどうなっているのか

吉野茂男

問 深谷市内自治会201の中、会則のできていない所とできていない所の内容はどうかしているのか。

答 自治会は重要な市政のパートナーであり欠くことのできない大きな存在ですが、自治会は自主的に運営されている任意団体のため行政では調査しておりません。会則の内容も把握しておりません。

市民主体のまちづくりについて

問 各自治会や市民の意見を声をとるようくみ上げ市政に反映させるのか。

答 深谷市広聴事項対応要領



問 早期実現の方向で発表できるとの検討しています。

答 深谷市田中の深谷消防川本分署を川本南の総合センター付近へ移設し、南地区住民の安心できる住環境を。

問 昭和45年開設の川本分署も老朽化しました。消防車も大型化で車庫も手狭になりました。これから策定する新総合振興計画の中で検討します。

問 公民館諸室の借用手続きの簡素化を。

答 既に登録してある団体においては、休日・祭日・土曜日・夜間でも公民館諸室の借用手続きができるかどうか手続き方法を検討します。



物産館

「議会あれこれ」常任委員会「なま」：議会が一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案等の審査を行わせるため、常設している委員会のことです。

GIS（地理情報システム）について

内田 茂



管網図、埋蔵文化財などの業務データ、計23種類の地図データがございます。

問 GISは次世代の新しいインフラ、そして次世代の社会情報基盤だとも言われており、GISを自治体の中に導入していく過程を大切にすると、自然と行財政改革もできるとも言われているが、深谷市の現状における活用状況は。

答 庁内LANを通じ全職員が利用できる庁内横断的なシステムになっております。現在整備済みの基本図データとしては、都市計画支援システムなど専門GISシステムから取り込んだ道路、河川、建物などの基本図データ、道路台帳、下水道台帳、埼玉ガス

問 ネットワークの内容はどのようなものか。

答 地図という視覚でわかりやすく、住民に情報を伝えることができる特性を生かすため、新市として、都市計画情報の提供できる仕組みの構築を本年10月を以て準備しております。また、その後も準備ができ次第、順次提供できる情報を増やしていくことを考えております。

国道140号バイパス「瀨山正福寺東信号機」の改善を求める

永田勝彦



国道140号バイパス「瀨山正福寺東信号機」

問 この信号機は手押し式である。押ボタンまでの距離が約15mあり非常に不便である。また、道路形状が交差点を中心にS字カーブを描き視認が極めて悪く死亡事故が多発している。早急にセンサー式信号機等へ改善できないか。

答 既に市建設部により現地を確認いたしました。当該寄居警察署並びに埼玉県加え埼玉県を経て公安委員会等へ積極的な働きかけをいたします。

問 市の借地は基準地価、公示地価、路線価、固定資産税評価額等を勘案・考慮されているか。借り入れ・管理は各部署別か一元的管理は各部署別か。

答 市の借地については、市の基準があるものはそれに則しながら地権者と協議を重ね進めています。また、借り入れ・管理は行政財産という視点から各部署別ですが、将来的には総合的な観点から一元化も視野に入れてゆく必要性もありません。

問 市立川本南小学校体育館建設に対する現場の監督・検査はどのように行なうのか。



重忠橋南側と主要地方道熊谷・寄居線との交差点

六つの質問

関根一男

問 今年8月10日オープンした道の駅かわもとの『深谷市物産館』の集客対策は。

答 道の駅の様子がよく見えるように西側の樹木を撤去するのは国有財産でもあり難しいですが、枝の剪定等をするよう国土交通省と協議します。また、ふかや農協が運営している農産物直売所とイベント等の協議をしながら、来訪者の増加を図っていきます。

問 道の駅かわもとの『深谷市物産館』の将来は。

答 ふかや農協から農産物直売所の払い下げ要請を受けています。物産館も書面で正式に要請があれば検討します。市としても、道の駅全体の有効活用の中で考えています。

問 川本の田中保育園・長在家保育園の両園を統合し、早期に新しい保育園の建設を。

総合振興計画について 策定方針を聞きたい

中村泰典

問 策定期日、市民参加の方法はどのようにするのか。

答 策定期日は平成20年度予算の編成に間に合うように、平成19年12月議会に上程できるように策定してまいります。市民参加につきましては、1万人市民意識調査をはじめ、ホームページの開設、公民館などを会場とした懇談会の開催、様々な分野のグループ形式によるインタビューの実施、市民の方々がまじづくりについて考え提案する会議、計画案ができた際に、内容を公開し、広く市民のご意見を集めるパブリックコメントを予定しています。

問 審議会委員の公募は、識見を有する者の中で位置づけられています。具体的には人材バンクからの活用を考慮しております。小中高生への啓蒙も現在検討しております。

問 重忠橋北・南取り付け道路は国道旧140号、県道熊谷―寄居線それぞれ丁字路となっている。北は花植木街

道、南はサングリーンパーク交差点までそれぞれ延伸したとき、利便性は特段に向上するのでは？

答 北は県営農免道路、大里中央地区として平成9年に着工、平成21年度に全線完成を目指して整備しております。南は今後総合振興計画を策定していく中で検討してまいります。この道路も県事業でやっていたかかないと市単では財政的に厳しいものです。県の事業化に向けて努力してまいります。

重忠橋が開通したことは植松橋の渋滞緩和になったと評価されております。

小中学校へAEDを早期に設置できないか

根岸清子

問 全国の学校で生徒が運動中などに突然死する事例が起きており、当市でも緊急の事態に備えるべきではないか。

答 高齢者が集まる場所を優先的に考え、AEDを使用するスタッフの配置を考えています。100%救急蘇生法をマスターしたうえで順番を考えてやらせていただきます。



AED (自動体外式除細動器)

新バリアフリー法の取り組みは

問 当市の新バリアフリー法への取り組みは怎么样了のか。

答 現在国土交通省で政令や



基本方針の整備を進めており、国・県の説明等を待って、具体的な取り組みについては検討してまいります。

太田市南前小屋地区の深谷市への編入時期について

広瀬宗広



南前小屋地区

問 編入時期はいつころになるのか聞きたい。

答 太田市から深谷市への編入となると、埼玉県と群馬県の県境の境界変更になることから事前協議が必要になります。協議では境界変更の期日や新しい境界線の線引き、自治体の所有する財産の処分や行政事務の調整が必要であります。協議がまとまりましたら境界変更の議案を両市で議決し、さらに埼玉県議会・群馬県議会の議決を経て総務大臣に申請し、総務大臣が境界変更の決定をすることとなりますので、編入時期を明確に

答えることはできませんが、今までの経過を踏まえ、事務レベルの協議を早く進めたい。

問 バイパス沿線の開発計画の有無・沿線の活性化について、沿線の開発の見通しと、その対策の3点について伺う。

答 総合的な土地利用計画については、今後作成する新市総合振興計画の中で十分検討してまいります。バイパス沿線は市街化調整区域にあり、調整区域での開発には、都市計画法の34条の中に調整区域で実施できるものがあります。その中の個別の案件で、沿道の開発を進めたい。ただ、今の行政の中では、まちづくり3法等があり、34条の中にある程度の商業施設とか、大型店舗についての法規制が国で成立しておりますが、細かい指針等が国・県で示されていないので見守っているところであります。

農業に人の流れを！ 就農予備校設置の提案

三田部恒明

問 農業人口の減少・高齢化への対策として、深谷市において人の流れをつくる施策を意欲的に図るべき！具体的には見沼たんぼ就農予備校の深谷版を推進できないか？

答 現時点では県鶴ヶ島農業大学校利用の周知を図ってまいりたい。農業従事者の確保は重要なテーマであり、市としては、就農相談窓口の設置・研修農家制度の検討・栽培機械技術の習得・農地の借用・農業経営にいたる一連の体系の支援システムを関係機関と協議・研究してまいります。

エコドライブ普及・推進

問 アイドリング・経済速度・空気圧・無駄な荷物・空ぶかし・急発進加速ブレーキ・ソフトアップ・違法駐車・エアコン使用・相乗り、

台風シーズンを迎え、各河川の堤防は安全であるか

倉上由朗

問 大洪水による緊急時の対応は万全なのか。

答 新たな深谷市地域防災計画を策定し、避難基準の見直し等を検討してまいります。考えております。

非常勤消防団の現状はどうなっているのか

問 今後、団員の確保はどうしていくのか。

答 公共的な事業所・自治会あてに入団推奨の実施、また、広報紙を利用し消防団活動のPRを行っております。

問 緊急出動中の事故による団員の補償はどうなのか。

答 消防組織法及び条例により、政令で定める基準に従い、非常勤消防団の災害補償を行っております。

職員の道徳は最低限守っているのか法的なことなど

今村三治

問 万引きや酔っ払い運転などは人間ならば、やってはダメなことである。市職員には地方のリーダーとして清廉潔白が求められる。事件事故を起こし、法を破ったら問答無用でクビにすべきではないか。

答 懲戒免職など厳罰にいたします。

問 勤務中以外で事件事故を起こしたら上役は責任を取る必要はないと思うがどうか。

答 ケースバイケースでやってまいります。

断水対策はできているのか

問 緊急時に水を確保するために荒川や利根川等を利用する対策はできているのか。

答 できております。

何でも学校は受け付けるのか

問 全国的に見て無責任な親がいるのにあきれ果てる。吹奏楽などやるべきはうるさいから窓を閉めてくれとか、柔道をやると地鳴りがするのでやらないでくれといった電話



スマイルパーク東側水路

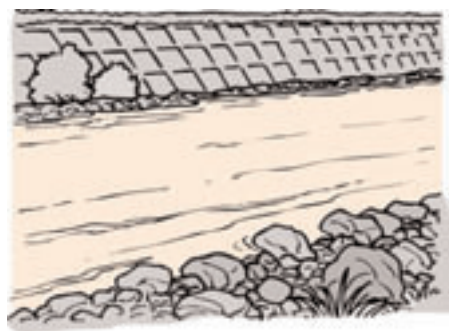
問 東側水路への安全対策として金網等設置できないか？

問 小児慢性特定疾患の子どもを持つ家庭に対し、お見舞金等の支援をすべきではないか。

答 小児医療体制の充実を最優先し、お見舞金等の支給については、引き続き検討を進めている状況でございます。

問 東北地域に小児科専門医療施設を誘致する考えがあるのか。

答 県では、平成20年から第5次地域保健医療の中で、医



議会だよりの 閲覧について

議会だよりは市のホームページから閲覧することができます。皆様にとって身近な議会となるよう、市議会の情報をお伝えしてまいります。

■議会だよりの（PDF版）
を見るには……

市のホームページを開いて
ください。

(<http://www.city.fukaya.saitama.jp/>)

▼▼▼
メニューの一覧から深谷市
議会をクリックしてください。

▼▼▼
市議会だよりの（PDF版）
をクリックしてください。

請願はこんな方法で…



請願を市議会へ提出する場合は、次の要領で作成し、議会事務局へ提出してください。

- | | |
|---|--|
| ①請願の件名（〇〇に関する請願） | 介議員の署名または記名押印を受けてください。なお、紹介議員は、原則として当該請願を担当する委員会以外の委員にお願いしてください。 |
| ②要旨・理由（内容は簡潔明瞭に） | |
| ③請願者の住所、氏名及び押印（多人で請願する場合は、必ず代表者を決めてください。） | ⑤請願の提出は、事務処理の都合上、定例市議会の開会3日前までに提出してください。詳しくは議会事務局へ。 |
| ④請願は、地方自治法の規定により、1名以上の議員の紹介が必要です。紹介 | |

議会傍聴で 身近な市政を

市議会本会議の傍聴は、どなたでもできますので、お気軽にお出かけください。
なお、傍聴席での本会議資料（20部）の貸し出しを行っております。

9月1日(開会・議案説明)	0人
9月4日(議案説明)	0人
9月6日(議案質疑)	0人
9月20日(一般質問)	41人
9月21日(一般質問)	19人
9月22日(一般質問)	9人
9月25日(一般質問)	6人
9月28日(討論・採決・閉会)	6人
合計	81人

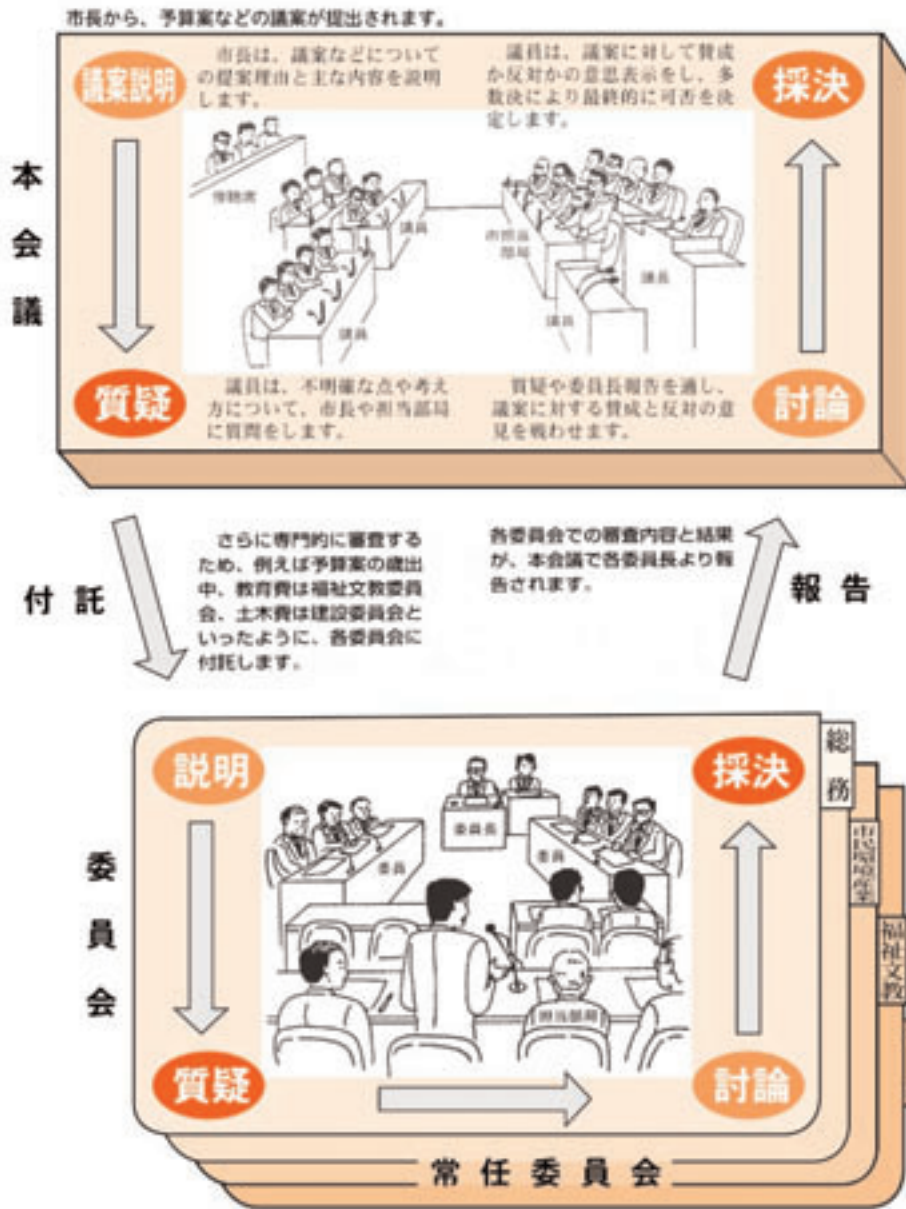
9月定例会 ※議会の傍聴は定員40人。常任委員会への傍聴は委員長の許可が必要です。
本会議傍聴者数

●平成18年第3回定例会(9月)日程●

1日(金)	本会議、会期の決定・諸報告 議案の上程・議案説明	16日(土)	
2日(土)		17日(日)	
3日(日)		18日(月)	
4日(月)	本会議、議案説明	19日(火)	休会
5日(火)	休会	20日(水)	本会議、一般質問
6日(水)	本会議、議案質疑・委員会付託等	21日(木)	本会議、一般質問
7日(木)	休会	22日(金)	本会議、一般質問
8日(金)	休会	23日(土)	
9日(土)		24日(日)	
10日(日)		25日(月)	本会議、一般質問等
11日(月)	休会	26日(火)	休会
12日(火)	福祉文教委員会	27日(水)	休会
13日(水)	建設委員会	28日(木)	本会議、委員長報告・質疑・討論・採決 議員提出議案の上程・質疑・討論・採決等
14日(木)	総務委員会		
15日(金)	市民環境産業委員会		

議案はこうして審議されます

一般的な議案審議の流れについて、簡単に紹介します。



各常任委員会では付託された議案について、市当局と議員の間で次の質疑が交わされました。
(なお、本文は各常任委員会委員長が執筆したものを編集し、掲載しております)

総務委員会

委員長 加藤 利江

審査案件

議案 第107・108・114・115・122・123・129・130・136・137・138・139・150・159・160・165号
請願第6・9号

問 財産管理費の土地開発公社から買い取った土地の面積、場所及び使用目的を聞きたい。

答 面積6714・77㎡、場所は従前地ですが、川本町長在家字金山30―5他6筆です。使用目的は土地区画整理の中で先行投資として土地開発公社が買ったものです。

問 消防費の火の見やぐら解体撤去工事について、寄居地区消防組合の決算にも同様の工事があるが、旧花園町の決算における火の見やぐら解体撤去工事の内容を聞きたい。

答 火の見やぐら解体撤去工事を行う場合、消防署のほうで実施していたら、後で負担金により調整する方法もありますが、今回の工事は、地元の要望等があり緊急に対応する必要が生じ、9月補正により町で直接工事したものです。

問 総務費の花園町閉町式典実行委員会補助金2280万円について、川本町166万円、岡部町約1千万円と金額に違いがあるが、

その内訳を聞きたい。

答 閉町記念誌5000部の作成約465万7千円、都幾川の森林組合に委託し「なつめ」で作成したお盆4500個、庁舎前のロータリーに作った閉町記念碑350万円合わせて2280万円です。請願第6号

意見 南前小屋地区の生活圏は、以前から深谷市にあり、なんの反対の理由もないとの賛成の立場からの意見があり本請願は、採択すべきものと考えます。
請願第9号

意見 議会の個人あるいは議長には調査権はないと思っているの
で、そういった観点からこの請願は妥当ではないと判断して不採択とすべきである。



福祉文教委員会

委員長 黒澤 昭二

審査案件

議案 第107・114・122・129・138・153・154・155・165号

問 小・中学校給食費の未納者数は？滞納者への対策を聞きたい。

答 小学校128人、200万6432円、中学校133人、285万2390円です。滞納者には電話、文書で督促、家庭訪問をし収納率を上げたい。

問 社会体育事業の団体及び体育指導委員の選出方法と任期について聞きたい。

答 体育協会24団体、レクリエーション協会44団体、スポーツ少年団28団体、体育指導員は各スポーツ団体や地域から選出、任期2年です。

問 敬老マッサージサービスの受けられる場所・回数及び年齢について聞きたい。

答 70歳以上を対象とし、敬老会の案内状に無料利用券を添えて発送、マッサージ師宅に向き1回受けられます。

問 こども医療費は施設に入所していた方が対象外の理由と対象者数について聞きたい。

答 対象者は公費で支出、改正後は入所者にも支給、対象者は34名です。

問 特別支援教育事業の指導内容と対象者数について。

答 軽度発達障害でありLD・ADHDの傾向のある子どもが在籍の学校で学習し、専門家に適切な支援を受けるための事業。対象者6人です。

問 就園前幼児教育支援事業の取り組み理由と支援内容は。

答 幼児期には障害か、個性か、発達の遅れがわかりにくい。市内6園を対象に臨床心理士の意見を聞き、育てていく事業です。



市民環境産業委員会

委員長 中村 泰典

審査案件

議案 第107・108・109・114・115・116・120・122・123・124・129・130・131・136・138・139・140・146・151・152・165・166・167号
請願第7・8号

問 防犯カメラの今後の設置箇所
の拡大を考えているか。

答 今後の設置については、市全体の中で検討していきます。

問 資源リサイクル事業とは。

答 啓発用マイバッグ1000個購入経費です。今回は普及のきつかけとなるよう秋の産業祭の環境コーナーでアンケート回答者に差し上げます。

問 山の家の利用人数はどれくらいか。存続は検討しているのか。

答 平成17年度は4433人です。存続については様々な状況を勘案しながら検討してまいります。

問 山の家の公用車で、駅までの送迎を考えたかどうか。

答 送迎することによる事故等への対応が十分整わないことと、運搬、運送に係る状況を考えなければならぬため、原則として送迎には使用いたしません。

問 深丘園改築について、実施設計にはいつ入るのか。

答 平成19年度中に実施設計が終わればと考えています。

問 農園体験事業とは。

答 中瀬の農園が地主に返却となるため、明戸農村公園内の東側に場所を移します。1区画52㎡を35区画予定しております。農園の使用料は引き続き無料と考えております。

請願第7号

意見 深丘園建替え計画に葬儀式場建設を求めるについては、住民意識も確認が必要であり、全市民的な展望の中での審査が必要と思う。急を要する案件ではあるが、今回は継続審査とし、審査とし、なるべく早くに結論を出すべきだと思ふ。
本請願は継続審査とすべきと考えます。



建設委員会

委員長 永田 勝彦

審査案件

議案 第107・110・111・112・113・114・117・118・119・121・122・125・126・127・128・129・132・133・134・135・138・141・142・143・144・145・147・148・149・156・157・158・162・163・164・165・168・169・170・171・172・173号

問 くみ取り便所の水洗化の促進方法について伺いたい。

答 供用開始時に供用開始の回覧や市内に居住していない人には、郵送により水洗化の促進をします。今年、特別に供用開始1年から2年経過している地域に回覧を出し、区域内に住んでいない建物の所有者には、接続依頼の文書を郵送しています。また、今年の8月に供用開始後3年を経過して接続率の悪い地域にも回覧を出して接続の促進を図っています。

問 農業集落排水処理事業受益者分担金で、中郷地区の分担金が、他の地区と比較して安い理由は。

答 中郷地区については、全体的に管路の埋設も浅く、また、管路延長も短く済んだことにより、管路工事費を抑えることができたためです。

問 今後、各地区により分担金が変わってくるのか。

答 現に事業が確定している地区の分担金は、原則として現行のと

おりです。合併後、新たな事業地区については、新たに分担金の額を決めることとなります。

問 一般会計補正予算についてだが、建築確認事務費の補正内容は。

答 旧市町の建築確認台帳をパソコンに入力するためのアルバイト代です。

問 建築確認台帳のデジタル化したものは、GISの関連として組み込まれるか。

答 組み込まれるようになると見込まれますが、今の時点では実施していません。



高橋富貴男議員逝去

高橋富貴男議員は任期途中にして、7月25日逝去されました。(享年73歳)

平成15年旧岡部町議員に初当選し、産業建設委員会副委員長及び議会から監査委員に選任される等町議会議員として活躍し、合併後は(18年1月)深谷市議会の建設委員会副委員長として市議会及び市政の発展に尽力されました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



12月定例会の日程のお知らせ
12月1日 ▶ 25日

平成18年12月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

議場にて

1日(金)	開会・議案説明
4日(月)	議案説明
6日(水)	議案質疑
7日(木)	議案質疑
8日(金)	建設委員会
11日(月)	総務委員会
12日(火)	市民環境産業委員会
13日(水)	福祉文教委員会
15日(金)	
18日(月)	
19日(火)	一般質問
20日(水)	
21日(木)	
25日(月)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。
TEL 048(574)6662
FAX 048(574)6673
メールアドレス
gikai@city.fukaya.saitama.jp

市議会会議録を閲覧できます

市議会本会議の会議録を一般公開しています。市議会でのような審議が行われたかを知ることが出来ます。公開場所は、次のとおりです。

- 図書館
- 情報コーナー(本庁舎1階)
- 議会事務局

また、会議録は市のホームページでも閲覧できます。閲覧できるのは、旧深谷市の平成7年3月定例会以降、平成17年12月定例会まで、及び合併後、平成18年1月臨時会以降の会議録です。

議案の審議等、詳しくお知りになりたい方はぜひご覧ください。

●市のホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp/>

戸田競艇を開催します

現在、深谷市は埼玉県都市競艇組合に加入しています。その収益金の一部は、毎年構成市に配分され、市民の皆様の暮らしに役立っています。昨年は5千万円の配分金を受けています。

●開催日程●

11月1日(水)～13日(日)「6日、7日除く」、17日(金)～22日(水)、28日(火)～12月3日(日)、7日(木)～18日(月)「13日、14日は除く」、29日(金)～1月3日(水)

※詳しくは、埼玉県都市競艇組合(TEL 048-823-8711)

編集後記

台風の影響で大雨・強風に見まわれ、作物への影響はいかがでしたでしょうか。

9月定例会は決算議会とも言われ、67件の議案上程の43件が旧市・町の諸決算の認定であり、各々の財政状況に対し、真剣な審査・審議がされました。

一般質問には30名が登壇、傍聴者は委員会も含め、115名で市政への関心の高さを実感しております。

議員一同、公平・公正を念頭にあらゆる角度から取り組んでおります。一層の関心をお寄せください。

関根 一男
加藤 温子

編集委員会

委員長 武井敏男
副委員長 吉野茂道
委員 加藤利江、加藤一男、加藤温子、井上勇司、野井喜代子、野井俊雄、田嶋信雄、野井俊雄